

立神広場整備活用事業に係るサウンディング調査 実施結果

令和4年6月30日

佐世保市では、将来的に官民連携による事業化の可能性のある市有財産や事業等を「PPP ロングリスト」として公表し、随時、サウンディング（官民対話）を行っています。

今般、立神広場整備活用事業について、官民連携による参画の可能性及び事業者目線の意見を確認するためのサウンディングを行いましたので、その結果を公表します。

1 実施主体

教育委員会教育総務部文化財課

2 実施経緯

令和3年7月29日（木）	・令和3年度第1回佐世保PPPプラットフォームにおいて事業概要や対話の意図等を説明 ・本事業の個別アンケートを当日配布、集計
7月30日（金）	PPP ロングリスト公開
7月30日（金）～ 9月30日（木）	サウンディング受付・対話実施

3 参加状況

6者から個別アンケートの回答による意見をいただいた

4 対話の概要（計4者）

- ・当日参加し、個別アンケートを回答していただいた6者のうち、2者と対話を実施
- ・当日参加し、個別アンケートの回答者以外の1者と対話を実施
- ・PPPプラットフォーム参加者以外の1者と対話を実施

5 実施結果

今回、官民連携による参画の可能性及び事業者目線の意見の確認ということでサウンディングを実施しましたが、個別アンケート及び対話により8者から参画の可能性のあるご意見や事業者目線のご意見をいただき、官民連携の可能性を確認することができました。

その後、業務発注のためのアドバイザー業務内にて上記8者を含む21者にアンケート方式によるサウンディングを実施し、そのうち10者と個別対話を行い、本事業に対する具体的なご意見をいただきました。

今後はいただいた意見を参考に条件の整理等を行い、実施方針や要求水準書の内容検討を深化させてまいります。

本件に関する情報は、今後も随時佐世保市ホームページにおいて公開してまいります。